

地域における健康の推進に関わる状況資料

ひょう表1 平成22年度日本脳炎予防接種実施報告(川崎市予防接種運営委員会資料より)

ねんど 年度	第1期初回2回目			第2期		
	初回:生後6ヶ月～90ヶ月 2回目:1回目から6日～28日まで接種			9歳以上～13歳未満		
22	対象者数	接種者数	接種率 (%)	対象者数	接種者数	接種率※ (%)
川崎	1,998	3,360	168.2	—	193	—
幸	1,486	2,320	156.1	—	144	—
中原	2,239	3,997	178.5	—	215	—
高津	2,202	3,386	153.8	—	233	—
宮前	2,254	3,685	163.5	—	327	—
多摩	1,844	2,887	156.6	—	231	—
麻生	1,619	3,067	189.4	—	234	—
市平均	13,642	22,702	166.4	—	1,577	—
全国平均	1,072,000	1,735,455	161.9	—	276,609	—

日本脳炎ワクチンの予防接種につきましては、第1期において市内平均の166.4%、全国平均の161.9%を上回る168.2%の接種率となっております。

※平成17年5月30日に厚生労働省の勧告により、川崎市でも日本脳炎の接種の積極的な勧奨(個別通知)を中止していたため、その間の対象者数及び接種率は算出できない。

ひょう表2 3種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)、2種混合(ジフテリア・破傷風)(川崎市予防接種運営委員会資料より)

ねんど 年度	第1期初回2回目			第2期		
	生後3ヶ月～90ヶ月			11歳以上～13歳未満		
22	対象者数	接種者数	接種率 (%)	対象者数	接種者数	接種率 (%)
川崎	1,926	1,939	100.7	1,568	998	63.6
幸	1,698	1,492	88.0	1,174	749	63.8
中原	2,703	3,066	113.4	1,772	1,572	88.7
高津	2,351	2,112	89.8	1,851	1,188	64.2
宮前	2,388	2,318	97.1	2,220	1,540	69.4
多摩	2,054	1,794	87.3	1,744	1,259	72.2
麻生	1,526	1,575	103.2	1,613	1,192	73.9
市平均	14,646	14,296	97.6	11,942	8,498	71.2
全国平均	1,048,000	1,088,666	103.9	1,198,000	927,895	77.5

3種混合ワクチン・2種混合ワクチンの予防接種につきましては、第1期では川崎区は市内平均の97.6%を上回る100.7%と高い接種率ですが、年齢が上がる第2期では63.6%と市内で最も低くなっておりまして。なお、第1期・2期いずれにつきましても、接種率は全国平均を下回っています。

ひょう表3 平成22年度MR(麻しん・風しん混合ワクチン)予防接種実施報告(川崎市予防接種運営委員会資料より)

ねんど 年度	第1期			第2期			第3期			第4期		
	生後12月から生後24月に至るまでの間にある者			小学校入学前の年度1年間			13歳となる日の属する年度にある者			18歳となる日の属する年度にある者		
22	対象者数	接種者数	接種率 (%)	対象者数	接種者数	接種率 (%)	対象者数	接種者数	接種率 (%)	対象者数	接種者数	接種率 (%)
川崎	1,863	1,776	95.3	1,726	1,444	83.7	1,570	959	61.1	1,638	790	48.2
幸	1,618	1,460	90.2	1,323	1,105	83.5	1,173	823	70.2	1,126	643	57.1
中原	2,634	2,987	113.4	2,083	2,208	106.0	1,727	1,546	89.5	1,626	1,199	73.7
高津	2,332	2,048	87.8	2,053	1,639	79.8	1,828	1,194	65.3	1,616	828	51.2
宮前	2,305	2,261	98.1	2,133	1,863	87.3	2,229	1,671	75.0	2,002	1,207	60.3
多摩	2,040	1,728	84.7	1,620	1,277	78.8	1,667	1,251	75.0	1,700	1,041	61.2
麻生	1,551	1,526	98.4	1,471	1,333	90.6	1,629	1,213	74.5	1,455	898	61.7
市平均	14,343	13,786	96.1	12,409	10,869	87.6	11,823	8,657	73.2	11,163	6,606	59.2
全国平均	1,091,098	1,043,815	95.7	1,110,535	1,023,749	92.2	1,200,301	1,047,049	87.3	1,214,161	956,362	78.9

※第3期、第4期は平成25年3月31日までの時限的措置になります。
第1期においては、川崎区、川崎市ともに全国の接種率と同等ですが、第2期以降年齢が上がるに当たって、ともに全国の数値を大きく下回っています。
川崎区と全国の接種率の差は、第2期で8.5%、第3期で26.2%、第4期は30.7%となっており、特に第3期・第4期においては市内7区のうちで最低の接種率となっています。

以上の結果から、乳幼児の時期は平均的な接種率ですが、年齢層が上がるに当たって、接種率が大きく落ち込む傾向が強く、小学校高学年以降の予防接種率の向上が課題と考えられます。

※100%を超える接種率について
・日本脳炎
平成22年8月7日の予防接種実施規則の改正で、第2期の対象年齢であって、第1期の接種(初回:2回/追加:1回)が終了していないものについては、その不足分についても定期予防接種として接種が受けられるようになったため、接種率が100%を超えています。
・3種混合、2種混合
当該年度の対象者外で接種した人(接種が遅れた人、以前の対象者)が接種したため、接種率が100%を超えています。